

2つの音楽物語

企画・プロデュース／稲垣 美穂子
音楽監督／山下 芳彦

STORY

第1部『松の木の歌』4部作

原作／やなせ たかし

演出／武内 悦子

音楽／深町 エリ

その① 松の木の歌

ものすごい大津波がやって来て、すべてのものが流されてしまった陸前高田市の海岸の、ゴミと流木の山の上で松ぼっくりのボックリ君と桃色のカニのカニ子ちゃんが話しています。その時遠くの方から歌声が……

その② ガンバララバイ

陸前高田市の七万本もあった美しい松原は、大津波で流されてしまいましたが、一本だけ生き残ったヒヨロ松さんに何かうれしいことが……

その③ ヒヨロ松と海坊主

ただ一本だけ生き残ったヒヨロ松さんは、緑色だった松葉が茶色になってしまいましたが、ボックリ君とカニ子ちゃんの他にも強い味方が……

その④ ヒヨロ松さんは見習天使

たった一本生き残ったヒヨロ松さんはとうとう切られてしまいました。しかしヒヨロ松さんは天に昇って希望の天使に……

第2部『ピーターと狼』

原作／プロコフィエフ

演出・振付／川西 清彦

指揮／木村 美音子

世界的に有名な「ピーターと狼」。この曲はプロコフィエフが物語を作り、1936年に子供のための音楽物語として作曲したものです。

勇敢な少年ピーターが、小鳥の応援を得て狼を生け捕り、動物園に連れていくまでを、それぞれ違った楽器で表現しながらメロディーをつけていきます。

物語の主人公ピーターは弦楽器でさわやかな感じ。ピーターと仲良しの小鳥はフルート。よたよたした感じが浮かぶアヒルはオーボエの穏やかなメロディーです。

小鳥を狙っている猫はクラリネットで、こそこそして意地悪そうな顔が浮かびます。

ピーターのおじいさんはファゴット。重々しく年をとった感じがよく表現されています。

途中に出てくる狼はホルン。その音色は優しく広々とした草原などをイメージする印象がありますが、ここでは不気味で怖い感じです。

最後の狩人は大太鼓とティンパニーで鉄砲が今にも飛んできそうな雰囲気です。

朗読は女優の稲垣美穂子、パフォーマンスは劇団目覚時計です。楽しい音楽童話として皆様にお届けします。

CAST



杉本 真奈美



小川 恵梨



鶴園 彩



鈴木 大介



永井 直



岡田 基哉



橋本 のり子

●ピアノ演奏／深町 エリ



●指揮／木村 美音子



1st ヴァイオリン 根来 由実
2nd ヴァイオリン 福崎 雄也
ヴィオラ 諸橋 健久
チェロ ペアンテ・ポーマン
コントラバス 木幡 奈緒美
フルート 古川 仁美
オーボエ 小山 祐生
クラリネット 磯部 周平
ファゴット 山下 芳彦
1st ホルン 阿部 鷹
2nd ホルン 大平 紹美
トランペット 石原 舞
パーカッション 綱川 淳美

STAFF

●舞台監督／堀 基意

●音響／岩下 雅夫

●照明／山本 高久

●振付助手／橋本 のり子

●ムーブメント／鈴木 知久

